

道一筋
炎熱
の地平
の秋夕
行く

「道一筋」(部分)平成17年(2005)

平成29年
10月20日(金)
～
12月10日(日)

追悼 高木聖鶴展

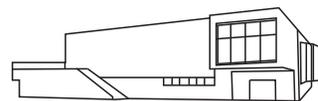
書に生きた、
一筋の道を辿る



「古今和歌集卷第十三」平成12年(2000)、抜粋

9:00～17:00 入場無料
(初日は14:00～)

※ 月曜休館 ※ 入館は16時30分まで
※ 初日は13時30分からオープニングセレモニーを開催
入場は終了後(14時ごろ)から可能
主催 総社市、総社市教育委員会、公益財団法人総社市文化振興財団



総社吉備路文化館

備中国分寺の北側駐車場から東方向に徒歩で約10分
岡山県総社市上林1252 ☎0866-93-2219
館名 文化勲章受章者 高木聖鶴氏 揮毫

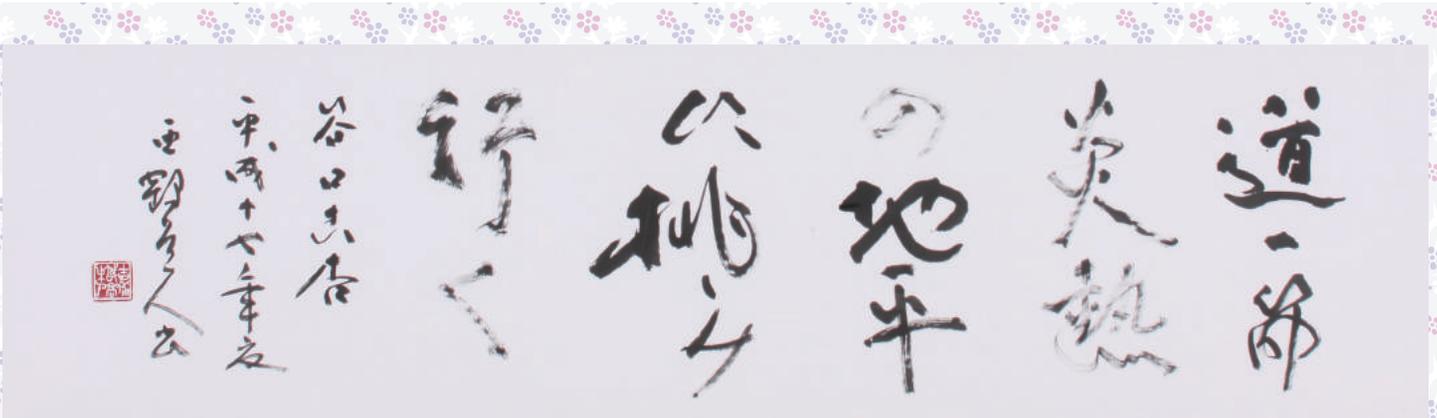
追悼 高木 聖鶴展

本年2月に逝去された高木聖鶴氏は、わが国を代表する書家であり、生涯にわたって故郷である総社を活動の拠点としました。

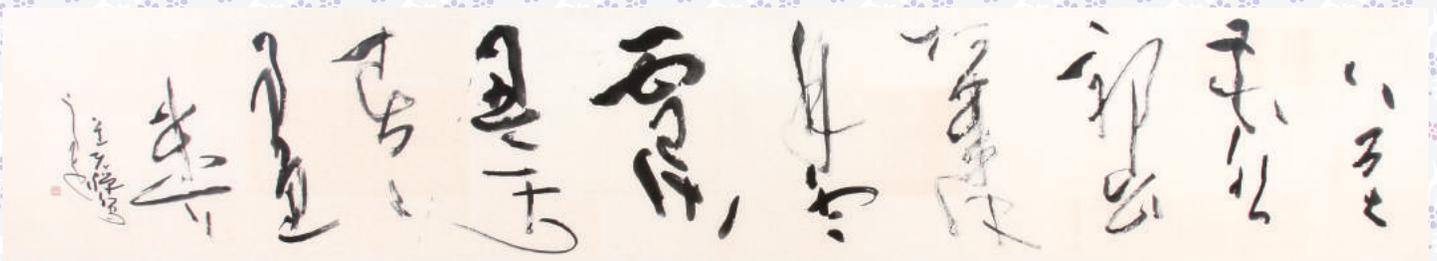
本名は郁太（いくた）。大正12年（1923）、総社市真壁に生まれ、昭和22年（1947）に書家の内田鶴雲氏に師事。昭和25年（1950）には日展初入選。その後も第23回日展内閣総理大臣賞（平成3年）、第51回日本藝術院賞（平成7年）など数多くの賞を受賞しています。

平成16年（2004）には総社市名誉市民、平成25年（2013）には文化勲章を受章。あらゆる古筆に精通しながらも、つねに独自の美意識が貫かれた作品の造形美は、まさに現代かな書の最高峰といえます。

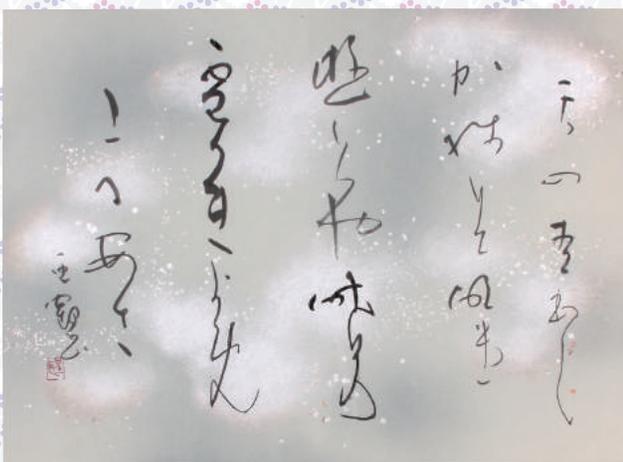
本展では、病床で書かれた絶筆や総社市所蔵作品を中心に、生前愛用の品なども含む約40点を展示。作品を通して、書一筋に生きた氏のあゆみを辿ります。



「道一筋」平成17年(2005)



「道元禅師のうた」昭和53年(1978)



「天の青」平成7年(1995)

〈アクセス〉

